

共産党議員団が県へ要望を届けました



県の担当者へ要望書を手渡しました。

右から川波議員、松井議員、節木 三千代県議

1. 9月6日に節木 三千代県議会議員、松井議員、川波議員、立入前市議の4名が甲賀土木事務所を訪れ、担当者に要望を伝えました。要望は次の6項目です。
2. 菩提寺地先の一級河川大山川の余水吐の切り下げ問題について、下流域の野洲市と湖南市の調整を図り、菩提寺地先の豪雨による浸水被害の解決へ管理者として解決されたい。
3. 一級河川落合川の柑子袋地先の市道旧東海道線に架かる落合川橋の改良工事について、早急に実施できるよう湖南市との協議を急いでほしい。
4. 一級河川野洲川の浚渫計画について、全体計画を明らかにしていただきたい。
5. 県道竜王石部線の菩提寺地先の歩道設置と大型

右の写真の状態であった大山川ですが、令和3年度から令和5年度にかけて伐木を行い、令和6年度に浚渫を行う計画であることが分かりました。

菩提寺の雨水対策

菩提寺地先の雨水対策の問題点として、下流に行くにしたがって水路の幅が狭くなっていることも問題の一因ではないかと県の担当者から指摘がありました。



大山川の浚渫

6. 車による振動被害について解決を図っていただきたい。
7. 県道草津伊賀線の三雲交差点の改良工事について、拡幅される交差点の進捗状況について伺います。
8. 県道4号線の舗装改善を早急に進めて頂きたい。

菩提寺地先開発事業についての説明会が開催されました

9月4日に菩提寺まちづくりセンターで菩提寺地先の開発事業についての説明会が開催されました。午前中の回では、およそ60名の方が参加されました。

10名ほどの方が質問をされましたが、雨水の問題が一番多く質問されていて、住民の不安が表れていました。

質問の中でも、水路が下流に進むほど狭くなる問題点が指摘されていました。（この件を、6日の要望時に伝えたところ、県の担当者も把握していたようで、これが排水を悪くする一因ではないかと考えられ、市にも指摘をしているとのことでした。）他にも、商業施設や住宅が増えることで、もともと交通量が多く、朝夕の通勤時間帯には混雑や、住宅地の通り抜けなどの問題があったものが、さらに悪化すると懸念の声もありました。

雨水や道路の問題は、市や県の権限で実施されるべき問題ですので、懸念事項を市や県に伝え、問題が起こらない様に事前に十分な対策がとられるように要望をさせていただきます。

道路の騒音調査をいたします

県道22号竜王石部線沿線にお住まいの方を対象にアンケートを実施しています。230件のお宅にアンケート用紙を配布し、現在までに40件ほどの回答を頂いております。

アンケート結果では、制限速度を超過したスピードで走行する車両が原因と思われる振動や騒音に悩んでおられる実態が明らかになりました。大型車両であっても、バスは丁寧に運転されているので、騒音・振動は感じないとのご意見もあつたことから、法令を遵守した走行を徹底するだけで、ある程度振動や騒音が改善される可能性があります。

このアンケート結果を踏まえて、県へも対策の要望を行いました。なお、道路の修繕については直接県へ連絡するのではなく、自治会等から市へ申し入れ、市で集約したうえで県へ要望してほしいとのことでした。

湖南民報

2022年9月 9日(金)

No. 499号

日本共産党湖南市議員団



福祉教育
常任委員会
松井けい子
0748-77-2049



産業経済
常任委員会
川波 忠臣

湖南民報は「赤旗」に折りこんでいます。

090-9691-1027

050-3554-3822